

学習課題(小学校5年生)

【図画工作】

<学習内容>

◆「心のもよう」（教科書5・6年上14～15ページ）

- (1) 教科書の例を見て、絵の具を使って思いのままにいろいろなもようをつくろう。
※3年生や4年生の時に学習した、絵の具のいろいろな表し方を思い出してみよう。（動画を参考にしね。）
※よごれてもよい服そうや場所などを考え、じゅんぴしてから始めよう。
※表し方や色合いなどいろいろ試してみよう。
※10cm×10cmくらいの紙がたくさんあるといろいろ試せるね。

参考：3年生用の動画



<https://youtu.be/5s01csqExDE>

参考：4年生用の動画



<https://youtu.be/CAPsVK5KVno>

これまでの経験を活かして、クレヨンや色えんぴつなどを組み合わせてみるとさらに楽しめそうですね。

- (2) できたもようの中から「自分の気持ち」を見つけてみよう。
※「うれしい」気持ちや「悲しい」きもちが表れている作品はありましたか？他の気持ちが表れているものもありますか？



- (3) 気に入った作品を組み合わせせて並べてみよう。そしてできた作品に題名をつけてみよう。
※組み合わせた後にかき加えてもいいですよ。
- (4) できた作品の気に入ったところやおもしろいと思ったところ、工夫したことを家ぞくに伝えてみよう。

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・この学習では、思いのままに表したり、自分の気持ちを作品表したりする楽しさに気付くことを大切にしています。
- ・画用紙や白い紙がない場合は、裏紙などを使用しても構いません。
- ・小さめの紙（10cm×10cmくらい）を多めに用意してくださると活動の幅が広がります。
- ・どんな気持ちを表そうとしたのか、どんな工夫をしたのかを聞いて共感してあげてください。